



おおはら

<http://oohara.ikoka.jp>

VOL. 33

発行日
令和元年 12月
発行

大原自治振興会
甲賀市甲賀町相模173-1
TEL&FAX.88-3111



カワサキのバイク NINJA こうかマルシェに結集



里山と忍者遺産を守る連携と協働のまちづくり

(葉草のゲンノショウコ)

10月19～20日、甲賀忍者が生活し活動した里山を舞台に取り上げ、6人の県立大学留学生と地元住民や一般市民が交流しながら日本の里山環境を経験しました。

本事業は、日本遺産である甲賀忍者と甲賀の環境遺産である里山を、地元と外部との連携と協働により、持続可能な保全と開発(SDGs)を主眼として行われました。

主催:大久保里山委員会、SATOYAMA+

共催:甲賀木の駅PJ、大原自治振興会

(地域振興部会、こうかマルシェ)

協力:滋賀県立大学、大久保区、甲賀忍術研究会

1日目:散策コースの整備作業、BBQ交流会、留学生はホームステイで田舎家庭体験

2日目:一般参加者も加わり、甲賀忍者の優れた五感・距離・時間・方角、葉草の知識などを里山で体験しながら学び、昼食時は「こうか NINJA マルシェ」に参加。



持続可能な17の開発目標

SDGsとは (Sustainable Development Goals)

持続可能な開発目標の略称であり、2015年9月に国連で決められた国際社会共通の目標。里山保全是、No.15「陸の豊かさを守ろう」に該当します。



13. 気候変動に具体的な対策を
気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



16. 平和と公正をすべての人に
持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを確保するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



14. 海の豊かさを守ろう
富饶な海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



17. パートナーシップで目標を達成しよう
持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



15. 陸の豊かさを守ろう
陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対策、土地劣化の防止並びに生物多様性損失の防止を図る

陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対策、土地劣化の防止および逆転、ならびに生物多様性損失の防止を図る

個人情報を超え向こう三軒両隣

「ご近所グループ」への取組

大久保災害ボランティアの登録者のうち15名が参加し、ハザードマップで、いざ100年否1000年に一度の水害や地震が起こればどうなるか、どうするかの話で、随時お互いが分かっているご近所同士の助け合いが必要だとの確認をしました。以下は研修内容です。



10/5 大久保災害ボランティア研修

- ・防災活動の目標と役割・災害ボランティアの必要
- ・ハザードマップ読み取り訓練・災害がおこったらすべきこと・ご近所グループでの避難支援について委員長からは隣保組を一部再編成したご近所グループの避難支援についての説明がありました。自主防災会では個人情報レベルの低い簡単な住民台帳で、ご近所グループでは日頃のお付き合いで知りえた非文書情報

で、避難支援や安否確認ができ、個人情報の壁はないとの確認をしました。

災害・誰一人取り残さない

今年の避難訓練は、例年通りの内容での訓練に加えて、区民のみなさんにご近所グループの避難支援の考え方を周知してもらうことと、炊出しのいろいろな方法をテーマに訓練しました。ガスや電気が使えない場合に備えた薪による釜飯や食器を使わないオムレツの調理体験、隣近所の助け合いの寸劇など、一步踏み込んだ訓練となりました。



11/3 大久保防災避難訓練

視覚障害のある松村さんは、ご近所の対話劇では、「自分でできること、助けてほしいことを周囲の人に知ってもらうようにしています」と自助力と受援力の必要を語っておられました。

HUGで防災力UP

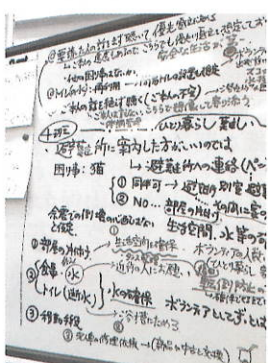
防災プロジェクトではHUG(避難所運営ゲーム)は研修を、4回に分けて各自治区の参加により開催。ゲームでは、次々と訪れる避難者をできるだけ速やかに、避難所に入る判断をしていきます。判断に迷う避難者もつぎつぎと訪れられましたが、頭を悩ませながらもなるべく適切な場所に座っていただく練習となりました。

災害時に区を越えた地域での連携が必要となります。複数の区による広域避難所運営訓練と単独の1次避難所運営訓練を実施できました。

拝坂区でのHUGは、区に合った内容のカードを選別しておくなどの事前準備ができていて、効果的な訓練となりました。



甲賀市総合防災訓練



自助・共助・公助の連携強化を図るべく、甲賀市総合防災訓練が11月17日鹿深夢の森周辺で行われました。民間に必要な共助では、自治区、民生委員、防災士、自治振興会の参加、外国人の正確な情報提供をおこなう災害時多言語情報センター設置訓練(国際交

自主防災会編 避難マニュアル

甲賀市の指導を受け原本が完成しました。近日中に配布予定ですが、地域に合った運用が必要です。



基本行動

1. 区長の任務
2. 発災時の基本行動
 - 1) 突然地震が起これば
 - 2) 豪雨台風がやってきたら
 - 3) 避難弱者の支援
3. 日頃の備え
 - 1) 避難場所の確認・確認
 - 2) 避難行動支援体制
 - 3) 安否確認体制

詳細説明

1. 避難
 - 1) 地震災害編
 - 2) 水害・土砂災害編
2. 避難弱者の支援
 - 1) 避難行動要支援者名簿
 - 2) 避難行動要支援者同意者名簿
 - 3) 実効ある個別計画の必要
 - 4) 個別計画とは
 - 5) 名簿提供同意方式・個別計画作成の現状
 - 6) 要支援者同意者名簿登録推進の改善例
 - 7) 要支援者同意者名簿登録の改善例
 - 8) 個別計画は何のために、誰が、どのようにして作成するのか
 - 9) 個別計画を地域で推進するために
 - ① 個別計画作成の再確認
 - ② 個別計画作成における重点事項
 - ③ 個別計画作成 ところがポイント!
 - ④ 個別計画作成例
 - ⑤ 個別計画作成における重点事項

- 10) 医療・福祉サービス利用者の個別計画
- 11) 情報弱者への情報伝達
3. 安否確認 事例
 - 近助による避難助け合い
 - 近所づき合いが少ない所や区自治会のない所の避難助け合い
 - 西日本豪雨災害から見た近助による避難 助け合いのススメ
 - 西日本豪雨災害から見た要支援者との対話のススメ

実効ある避難指示系統

5. 個別計画と命のバトン
- 学習・訓練
 1. 防災マップでの学習
 2. 図上訓練
 - ① 家庭内DIG...自助の為に各家庭で
 - ② 水害・土砂災害DIG
 - ③ 地震DIG
 - ④ 避難行動訓練EVAG
 - ⑤ クロスロード

参考資料

- 避難勧告等の対象とする区域市の情報伝達例(風水害)
- 防災訓練のためのテキスト・参考資料
- 地域防災計画、訓練等の相談先
- 避難体制現状アンケート
- 甲賀市防災・避難活動の現状
- 各区防災・避難活動の現状

流協会)、災害ボランティアセンター設置運営訓練(社協)、防災クイズ(甲賀市女性消防隊)、炊出し訓練(日赤奉仕団)、大久保女性防火クラブ等の参加・展示等がありました。



大切な人の命を 救うために

救急救命講習

救急車の平均到着時間は8.6分、心停止から1分ごとに、救命率は7～10%下がります。その間に、あなたに出来ること、それが救急蘇生法です。11月9日、普通救急救命講習を、かふか生涯学習館で開催しました。25名の受講生が、甲賀広域行政組合消防本部の2名の講師から、基礎的な座講に続き、実践的な練習として心肺蘇生法、AEDの使用法などを真剣な態度で取り組みました。



第3回市長と語ろう!

市民の声でつくる

「甲賀のまちづくり」座談会報告



11月7日、第3回市長との座談会を開催、市と自治振興会の協働の取り組みである防災、見守り、交通弱者対策の3つの円卓会議の経過と成果報告と、今後の協働について意見交換を行いました。意見交換の結果、

- 1) ①子ども・子育て、②歴史文化・観光交流、③里山の3つの新たな円卓会議の開始
- 2) 生涯学習館の指定管理の検討
- 3) 有志職員による地域担当職員制度の検討
- 4) 自治会入りしていない住民への情報発信の検討会
- 5) 自治振興交付金運用に関する会計責任者合同会議

以上5点を今後、協働で行うことになりました。

社協バスで買い物ツアー

移動支援事業 拝坂・大原上田でモデル実施

10月24日、市、包括支援センター、社協、区自治会、民生委員、自治振興会による第5回交通弱者対策円卓会議では、今年の9月から始まった拝坂・大原上田での買い物ツアーの実施状況や外出支援ボランティア講座（9月25日甲賀市社会福祉協議会主催）の報告を受け、今後の他区への展開について意見交換を行いました。

「甲賀市社協の協力により外出支援車両をお借りし、拝坂区では月2回、参加者4、5名が利用し、大変喜んでもらっています。」と推進者。昨年6月の「第1回、現状と課題の共有」から拝坂、大原上田区での一定成果がでましたので、交通弱者対策円卓会議の連続開催は一旦終了とします。

今後は買い物ツアーの実施状況と問題点を共有するための円卓会議を、年1回程度開催する予定です。

糖尿病予防教室

健康福祉部

10月26日、大原市場公民館を会場として糖尿病予防教室が開かれました。甲南病院の先生からは、普段の生活を注意する重要性について、ゲームを交えながら詳しくお聴きしました。また管理栄養士さんからは、食品カードを使って食生活の改善方法を学びました。



バリアフリーに一歩前進

誰一人取り残さない共生社会をめざして

バリアフリーマルシェ 11/10 主催：ひゅうまん鹿深
共催：大原自治振興会 協賛：甲賀市社会福祉協議会他

障害者の困りごとを漫談で伝える中川さん、大津から甲賀まで JR 予約が車椅子の乗降介助不可でできませんでしたが、甲賀市と県で JR に対応していただき、可能となりました。滋賀県が今年の10月1日に、SDGs（持続可能な開発目標）を基本理念に掲げ、「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」を施行したばかりで、合理的配慮の提供は、行政は法律上の義務であり、民間は条例上の義務であるとしています。

「問題や課題は、事業をやる中ででてくるもので机上の勉強だけでは分からないことが沢山ある。これをしてバリアフリーに一歩前進したではないか」と仲間から激励の言葉をもらいました。

マルシェには障害者を含め多くの人々が参加、出演する人も見る人も、その笑顔から「障壁を乗り越えて共に生きる喜びを共有することで私たちはつながっているんだ」ということを実感されたと思います。



若者PJのBBQパーティ!!

楽しく開催

9月22日、雨も心配される中 朝から晴れて無事にバーベキューパーティー開催が出来ました。参加者様ありがとうございます。若者PJの新規事業と言うことで至らぬ点もあったとは思いますが、参加者様も終始笑顔で賑やかなバーベキューが出来、またLINE交換されこれからのいいご縁に繋がればと思います。

最後の方は雨になりましたが、バーベキューの屋根の下で皆さんが雨宿りをしながらテーブルを囲い楽しく会話されており、雨も恵みの雨に変わったと思えました。また、第2弾として2月には「バレンタインパーティ」を計画しております。若者の皆様へのお声がけなど、ご参加へのご協力をよろしくお願いたします。



BBQ
バーベキューパーティー

日時 2019 (令和元年) 9月22日 (日曜日)

11:00~14:00
場所 高岡水辺公園
甲賀市甲賀町油日2216
参加費 男性6,000円
女性2,500円

参加年齢 23歳から45歳くらいまで
※男性は甲賀市内在住または勤務の方に限る

大原自治振興会 若者プロジェクト (TEL) 0748-98-3111

BBQが楽しいですよ

令和元年 100万歩運動 10月末結果

順位	~10月 累計	地区名	お名前・ニックネーム	順位	~10月 累計	地区名	お名前・ニックネーム
1	873,856	相模	OAE	31	533,518	大原市場	ふみちゃん
2	873,390	大原中	ヨシ	32	531,909	大原市場	イルカ
3	872,738	拝坂	リアトリス	33	528,651	大久保	◇田 ◇平
4	829,158	拝坂	しみじい	34	528,577	拝坂	しみばあ
5	825,292	相模	コマサ	35	511,450	大原市場	タヌキ
6	798,800	櫛野	96猫	36	504,823	相模	EPK
7	783,442	神	あかひげ	37	503,762	高野	トントコ
8	763,110	高野	スージー	38	503,207	大原市場	ミヤ
9	738,900	神	糸◇◇治	39	482,375	大原市場	中徳
10	731,000	拝坂	忍者吉治	40	481,218	大原中	たかぼん
11	730,586	相模	ウィリアム	41	459,461	大久保	甲賀三郎丸
12	707,212	拝坂	コスモス	42	454,543	拝坂	コスモス
13	704,558	神	筋トレ最高	43	445,406	櫛野	山田のかかし
14	700,184	高野	ちえのお父さん	44	423,434	大原上田	ビーバー
15	694,973	大原市場	kan-chan	45	423,287	拝坂	モミジ
16	636,759	大原市場	walk.man	46	405,021	大原中	ずも大王
17	629,662	拝坂	アスター	47	338,616	大久保	せつちゃん
18	616,824	神	なか	48	266,307	大原上田	みずいろ
19	616,409	櫛野	EPL	49	242,305	拝坂	光海君
20	592,692	大原中	ブッチャー	50	242,031	相模	三郎
21	569,860	大原市場	シルバー正和	51	240,088	大久保	はつちゃん
22	563,636	大久保	あきちゃん	52	191,193	大久保	むろさん
23	563,632	拝坂	ヌートリア	53	87,425	大久保	ひろみちゃん
24	562,838	大原中	ベシヤメル	54	72,321	大久保	ビーちゃん
25	557,831	神	てる				
26	551,153	拝坂	ミニオン大好き				
27	545,750	大原市場	こうちゃん				
28	543,508	大原市場	♡井♡美				
29	535,196	高野	Y. S				
30	534,237	大原市場	藤 Y 和♡				



田堵野・滝へもめぐる歴史探訪

地域振興部会・健康福祉部会・教育文化部会

さわやかな秋晴れの日、10月27日には、毎年恒例8回目となる「大原ふるさと再発見、歴史探訪ウォーク」が開催されました。

今回は、大原学区を少しだけ離れて、田堵野の長福寺、大原本家、滝の藤岡邸、滝川邸へとめぐり、大原市場では、田中酒造の蔵見学・試飲、補陀楽寺見学、大原市場公民館での昼食と、44名が約7キロの道のりを楽しみました。

編集後記

いつのまにか、秋を感じないまま、冬が訪れようとしています。なるべく、多くの方に読んでいただける紙面づくりをしようと、今回は、大原学区のできごととも掲載するようにしてみました。こんな記事も載せてほしいというリクエストもお待ちしております。



櫛野寺の秋祭り奉納相撲

10月18日、櫛野寺境内の土俵において、大原小学校4年生が元気に相撲を取りました。奉納相撲は、今から千二百年前に征夷大將軍の坂上田村麻呂公が、鈴鹿山の山賊平定の折り、御本尊の観音様の加護により見事平定出来た為、その御礼に相撲を奉納したのが始まりです。

おおはらまちづくり勉強会のお知らせ

大原自治振興会 どうしたらもっとよくなる?

大原まちづくりプロジェクトでは、大原自治振興会の取組を推進するために、オープンのまちづくり勉強会を毎月第1火曜日に開催しています。12月3日には、第7回として「自治振興交付金の手引き」をテーマにまなびました。

1. 手引きの内容を学ぼう
2. 疑問点や改善点を話そう
3. 市への質問事項を整理しよう

会場: 大原地域市民センター第5会議室
※参加希望の方は、予め事務局にお問い合わせください。

交通脳トレ教室開催のお知らせ

健康福祉部では、9月から全6回の連続教室を開催しています。1回のみ参加も可能です。安全運転を目的として、頭と体をトレーニングします。1月は19日10時より第4回を開催いたします。



日時

令和2年 2月8日（土曜日）18時受付 18時30分開始

若者プロジェクトでは、

「婚活事業」として、

9月のBBQパーティに引き続いて、

2月に「バレンタインパーティ」を

企画しました

（詳細は、別紙チラシのとおりです）

ご家族、ご親戚、お知り合いなどの

独身の息子さん、お嬢さん、お孫さんなど

応募資格に合致される方が居られましたら

お声をかけていただければ幸いです

※12月1日より募集を開始しております。

募集定員に達しましたら締め切りとなりますので

お早めに、お申し込み、お願いいたします。

※お問合せ・お申し込みは、大原自治振興会（88-3111）まで



Happy Valentine Party

～ハッピーバレンタインパーティー～

日時

令和2年 2月8日（土曜日）18時受付 18時30分開始

応募資格

23歳から45歳くらいまで
男性(甲賀市に在住または勤務の方)
女性 市内・市外・県外問わず

開催場所

居酒屋タッチ 甲賀市水口町山2643-5

参加費

男性6.000円
女性2.500円+チョコ
(500円程度のチョコか手作りチョコの持参をお願いします)

facebook
からのお問い合わせ
申し込みもOKです



申し込み・お問い合わせはこちら
大原自治振興会 若者プロジェクト
☎0748-88-3111
メール bbqwakamonopj@gmail.com